



すみれぐみ



猛暑の夏が過ぎ、暦は9月になり秋へと向い始めました。お友達達は元気にいっぱいです。

先月は、世界にたった1つだけの自分の花鳥さんを作りました。
"私は優しいお友達さん、カモウのカモウさん、花と花" 自分のイメージを広げ、展材で形を作り、きれいに何度も洗い、色を塗ると、生き生きと今にも走り出しそうな個性あふれる花鳥さんになりました。着物の柄も、個々に工夫し、絵描き、完成間近のときも集みに行っている動物さん達です。

今月も元気に花鳥さんに対して広場を駆け回り遊んでいきたいと思っています。

また着るには続きそうですが、



水中サーカス大成功

大好きなプールあそびと自分を楽しんだお友達達は、小夏色に焼けた体には、水着のあそびがくっつき、この夏の成長ぶりに感じています。

初めは顔をつげられないお友達も、日々お友達と遊ぶ中で、もぐたり泳いだり、かけ声をかけ全員で潜ったりと出来るも楽しくなって、次はみんなを輪になって泳いでみたりと、自分達で工夫して遊んでいくうちに、ダイブミックになっていきました。

そんな毎日の遊びの中で、イルカさんになってジャンプしたり、大きなサメになって水泳してあげたり、とび魚さんになってとび込み泳ぐ得意な遊びが増え、"みんなに見てもらいたいねえ〜"とひとつひとつの遊びを組み立て、水中サーカスショーをしよう!!とみんなを話し合いました。

みんな水中サーカスショーにしようかと考えていると、お友達の畑に大きなひまわりが元気に咲いているのを見て、"ひまわりサーカスショーはどわ?"と意見を話し合い、旗づくり、お友達を福いたり、準備を進めていきました。

当日は、とってもお天気も良く、少し緊張していましたが、サーカスショーが始まるにつれて、どのお友達も自分の力をだし、たくさんの笑顔がみられる事に、感動をたくさんもらった日でした。

金メダルを胸にかけたお友達、自信に満ちた笑顔がからけ、皆を協力してやりきった達成感が自信へとつながった事と思います。この体験を今後の保育に活かしていきたいと思っています。

毎日、水着の準備、ありがとごさうじょう。



今月より新しい仲間が増えました。

すみれさんのク名としたり、みんな大喜びしています。

